【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【公表番号】特表2006-521729(P2006-521729A)
【公表日】平成18年9月21日(2006.9.21)
【年通号数】公開・登録公報2006-037
【出願番号】特願2006-504752(P2006-504752)
【国際特許分類】
Ｈ０３Ｋ　3/84　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０３Ｋ　3/84　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年3月13日(2007.3.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
バイアス入力を受信する入力端子（４０９）を含む発振手段を有したランダムなシーケンスのビット列を生成する機器（１０）であって、
前記発振手段（１３）は、
少なくとも１つの発振器増幅器（４００ａ、４００ｂ、４００ｃ）と、
前記発振器増幅器に接続された差動増幅器（５００）とを有し、
前記各発振器増幅器（４００ａ、４００ｂ、４００ｃ）と差動増幅器（５００）とは、
増幅手段（３０３ａ、３０３ｂ；４０３ａ、４０３ｂ）と、
前記増幅手段と接地手段とに接続されたテール電流源（３０４ａ、３０４ｂ；４０４ａ、４０４ｂ）とを有し、
前記増幅手段は、
前記増幅手段とサプライに接続された負荷（３０１ａ、３０１ｂ、３０２ａ、３０２ｂ；４０１ａ、４０１ｂ、４０２ａ、４０２ｂ）による干渉信号から保護されていることを特徴とする機器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項５】
前記負荷は前記増幅手段（３０３ａ、３０３ｂ；４０３ａ、４０３ｂ）にカスコード接続されたトランジスタ（３０１ａ、３０１ｂ、３０２ａ、３０２ｂ；４０１ａ、４０１ｂ、４０２ａ、４０２ｂ）を有することを特徴とする請求項１乃至４のいずれかに記載の機器。